校種	学校再開・新年度に向けて＜その他の心配・懸念＞記述内容
	主に衛生資材の調達等に関する意見
小学校	マスクなどの衛生材料の不足が一番心配です。新型コロナの終息見通しがつかない現状で、新学期を迎えられるのか、平常通りの教育活動が続けられるのか、先行きの不安はつのります。
小学校	マスクやアルコールなどの消毒液がない。予算の締め切りを過ぎてからだったので、余分に購入していなかった。
小学校	異動があった場合、移動先の学校に消毒液・マスク等の備蓄があるかどうか。必要でも業者曰く、在庫がないとのこと。
小学校	新年度に向けての見通しが立たないことが、とにかく不安です。また、国や、市から再開してからの対応策について、なんの指導もないので、学校での対応をどのようにしたら良いのかもわかりません。家庭にはマスクがない児童も多くいますし、学校も衛生資材が手に入りません。 また、熱がなく、咳だけでも、早退などの措置をとらざるを得なくなったり、咳などをしている児童へのいじめや偏見も心配です。
中学校	マスクやアルコール消毒薬など予防対策グッズが十分に供給されるのか。
中学校	消毒液やマスクなどの物資が手に入らないため、どう対応すればいいか心配。
高等学校	今の状況(3/16現在)で学校行事(全生徒が集う始業式や新任式、創立記念式典)をどこまでの規模で行って良いのか。感染症対策のマスク、アルコール消毒等の不足が今後起こってくるが、買える場所がない。
高等学校	体温計、マスクの予備が少ないのが、とても心配です。
特別支援学校	①特別支援学校のため、日常から手指消毒薬を各クラスに配布し使用しているが、欠品のため手に入らない。学校の在庫も残り少なく、いつ市場に出てくるかの見通しも立たず、非常に心配している。②様々な行事や計画・予定が中止や延期になり、先の見通しが立たない。③特別支援学校で健康状態に要注意の児童生徒も多く、感染すれば重症化する危険性がある。また、教育活動も互いに距離が近くないと行えず、万一校内で感染者が発生したらと不安である。④春休み中も学童保育を利用する家庭が多い。既知の感染症も学童で流行することが多く、新型コロナウイルスも持ち込まれればすぐに広がると思う。
	主に健康診断の実施･実施方法等に関する意見
小学校	4月8日に学校が再開できるのか、始まらなかった場合、いま計画している健康診断の再計画と実施。新年度、すぐに内科検診ができないか学校医に問い合せたが、都合がつかないとのこと。
小学校	４月からの健康診断が計画的に進められるのか、宿泊行事が出来るのか、いろいろ不安はあります。先が見えないので、現場も大変です。オリパラもあるので、宿泊行事も前倒ししたりしていますが、コロナの関係で遅らすことも検討せざるを得ない状況です。 また、入学式や始業式も予定通り行うのかも分かりません。
小学校	学校医の検診がすぐ始まるため、もし、再開されなかった場合の日程調整ができるか不安

小学校	学校医関係の検診を予定通り行うことができるか。1学期の宿泊行事の実施の仕方について。
小学校	学校再開の目処が立っていないことが心配。定期健康診断等の保健行事が予定通り行えるのか懸念している。
小学校	健康診断ができなかったときどのようになるのか。また修学旅行は実施できるのかなど、先が見えないことへの不安
小学校	健康診断の計画の見直し
小学校	健康診断の日程、歯科検診時の感染症予防
小学校	健康診断を例年通りできるのかどうか心配しています。できないときにはまた病院と交渉しなければいけないので、その手間も大変です。今年度の対応を危惧しています。
小学校	今後、予定通りに定期健康診断が実施できるのか心配があります。
小学校	始業式や入学式はどのように行うのか、健康診断等は予定通り実施できるのか、実施してもよいのか
小学校	新年度スタート状況や１年間の見通し、定期健康診断等行事実施への懸念
小学校	定期の健康診断が行えないと、様々な学校行事(特に体育的行事)が行えない。(新体力テスト、水泳、校外学習、宿泊学習等)
小学校	定期健康診断の実施について円滑に行えるか不安。また、新年度開始が遅れる場合、新一年への入学準備に関する情報提供等について養護教諭が担うこととなり、不安。
小学校	年度当初に再開できるかによって、健康診断を予定通りに進められるか、6月30日までに終えることができるのか
中学校	4月、スタートがきちんとできるのだろうかと不安です。また、健康診断も計画されていますが、コロナの感染状況によりどうなるのかも心配です。体調不良者の対応も新型コロナが出た場合、どういった対応が必要なのかも考えていかなくてはいけないと懸念されます。
中学校	4月はじめに歯科検診があるので、ほかのものより気になる。
中学校	いまのところ状況では健康診断も予定通りできないかもしれないと校長から話がありました。また４月に学校再開できるのか、さらに元年度に残した授業内容を４月以降に行うことから、７時間目の設置も考えられます。とにかく、時程がかなり過密になり、その中での健診業務を考えると不安です。
中学校	クラスや部活動でのクラスター発生や、濃厚接触者になった場合の、生徒・教職員の自宅待機や出席停止などが、繰り返し起きるのではないか。養護教諭が自宅待機となった場合の、学校保健や健康診断実施なども心配。
中学校	学校再開が新年度にまたがった場合、行事や、校医との再交渉等があり、健診日程の再調整が難しい。
中学校	健康診断の実施など計画通りに進むのか、さらに学校開始は4月から確実なのか、見通しが立たないことが不安です。
中学校	健康診断や色々な学校生活に対する心配。行政からの的確な指示など。
中学校	検診行事や宿泊行事、朝礼などの設定方法も迷う。
中学校	集団宿泊研修等の実施や給食開始するかどうかも不透明であり、健康診断等の実施計画がたてられない

中学校	生徒の健康状態の把握をどのように行うべきか、不安に思う。 また、健康診断の日程がずれ込むとしたら、6月30日までに終わらないこともあると思う。それは大丈夫なのか。
中学校	全て不透明で 保健関係行事が実行できるか不安
中学校	例年のスタートが出来るのか？検診がスムーズにできるか？マスク、アルコールの不足など
高等学校	4月から始まらないと検診等の組み直しの必要がある。6月末までに終えるのが厳しい。
高等学校	4月の健康診断は予定通りできるのか？学校医とすり合わせてやっと組んだ予定がまた変わるのはつらいところ。
高等学校	仮に４月以降臨時休業は続いた場合、健康診断は6月中に終わらせられるのか。
高等学校	健康診断が、実施できるか？ １メートルあけて並ばせるなど計画しても無理があり考えがまとまらない
高等学校	健康診断は予定通り実施できるのか。 メンタルになんらかの影響を受けており、例年より子ども達の落ち着きぐなく、ケガが多くなりそうな気がする。
高等学校	消毒液など不足している中、学校行事の開催や健康診断関係も実施できるのか心配です。
高等学校	新学期は通常通り開始するのか？健康診断行事日程を変更する必要が出たときの日程調整がうまくいくか？健診業者の予約が先に伸びてしまったときに、6月30日までに実施が可能か？
高等学校	新年度から通常通り学が再開されるのかどうか。 再開されなかった場合の健診などの日程が無事に行えるのか。
高等学校	通常通りの新学期再開予定で準備中だが、先行きが見通せない。健診などの日程変更もありうる懸念あり。
高等学校	入学前説明会及び入学式の縮小が計画されています。保健調査票や既往症、学校生活管理指導表などに関し、保護者の方と直接やりとりが出来ないまま健康診断を行い、学校生活を開始することに懸念があります。
高等学校	保健室来室時の対応（体調不良・精神的な不安など）、健康診断の予定変更の有無等
特別支援学校	このままコロナ感染の終息が見られない場合、新年度の計画が後ろにずれたりしないかどうか・・・健康診断関係も多いため、今後の動向が気になります。
特別支援学校	定期健康診断について、学校再開が難しい場合に、計画通り実施できなかったら、どのように対応すればよいか悩んでいる。
特別支援学校	特別支援学校では３月２日以降も通常日課を実施中であるが、来校者の制限をしている。そのため、新入生で食物アレルギーを有する子には例年３月に対応面談を行っているが行えていない。４月以降給食が始まるまでに管理指導表（アレルギー疾患用）が出てくるか、面談が実施できるのか心配している。

小学校	既に入学式、遠足、運動会等、例年通りの実施は不可能な行事が多々あります。 都心部の私立学校のため、電車通学の子どもたちの感染リスクは高く、再登校をどうするかを検討しています。 3.11のときは、子どもたちに気持ちの区切りをつけてもらえるように、修業式ができなかった子どもたちとともに前年度のクラスで始業式をし、その後に新年度のクラス発表をしました。 健康診断の実施方法には悩んでいます。 飛沫、接触が不安な方にとって、歯科、耳鼻科はどうだろうか、など。
小学校	健康診断の実施に伴う感染予防対策等
小学校	健康診断の実施方法や修学旅行等の行事について不安がある。
小学校	健康診断を実施することによって，感染拡大へとつながるのではないか。
小学校	現在、例年通りの４月に内科検診や歯科検診を計画している。その時に収束宣言が出ていなかった場合、実施してよいかどうか判断に困る。
小学校	児童の感染防止策として、マスクやアルコール消毒の不足。健康診断の実施時期や方法の変更など。
小学校	集団検診そのものの実施の可否。特に歯科健診などは来年の学校の手指消毒で充分とは思えないので心配です。
中学校	定期健康診断を行う際の、感染予防の徹底。
高等学校	健康診断において、手指の消毒(グローブの交換)等どこまでやるべきなのか？
高等学校	健康診断の実施の可否
高等学校	健康診断を集団で実施することが可能なのかという懸念。
高等学校	健康診断実施について方法や配慮事項
中学校	給食のアレルギー個別対応について、書類などが完全に提出されるかどうか心配
	主に学校行事等に関する意見
小学校	コロナウイルスの感染状況がなくとも、入学式や新年度が迎えられるか見通しが立っていないことが心配。
小学校	学校行事の進め方など。
小学校	校外学習や宿泊学習の実施について、学校行事（運動会）等の開催について、学校再開後に保健室へ来室する児童への対応の仕方について
小学校	行事の時期を遅らせるなどの対応が既にされているため、年間通して余裕のないスケジュールとなることが心配です。余裕がないことにより、指導が行き届かない児童が増えたり、傷病対応が増えたりすると思います。
小学校	行事の変更等が起きる可能性があるので、その対応と先が見えない不安。
小学校	市の校長会で検討していろいろな事が決定されます。今現在、3月末日の離任式がなくなった事までしか決まってません。入学式や来年度が決まらず不安しかありません。
小学校	式典や行事の持ち方
小学校	入学式の実施
小学校	本当に新学期再開できるのか？入学式は予定通り実施されるのか？

小学校	未消化の学習をどうやって補習するのか。夏休み等が削られるのではないか。そのせいで年休が取れなくなるのではないか。運動会、宿泊行事などの学校行事はどうなるか。今後、新型インフルの時のように感染が広がった場合の保健室のあり方。
中学校	学校行事について、養護教諭として意見を求められても判断しづらい。（延期の日程など。）
中学校	学校行事の延期も出ているので、例年は必要のなかった臨時健康診断の実施を定格する必要が出てきた。日程調整が大変になる。
中学校	行事の実施について
中学校	行事や必要な打ち合わせができるか
中学校	宿泊行事が実施できるのか心配
中学校	宿泊行事が実施できるのか心配
中学校	情勢が頻繁に変化するので、様々な場合を考えて、行事の計画をしなければならないことが、仕方ないかとはいえ、かなりの不安である。
高等学校	さまざまな学校行事の実施が例年通りできるかどうか。
特別支援学校	新年度の宿泊行事もどうすればいいのかわからない。
	主に感染者の発生や体調不良者への対応等に関する意見
小学校	学校再開時に市内で感染の児童や保護者がいた場合の対応。学校は再開しても大丈夫なのか。 ひとクラス40名の人数がいる状態で、一人一人の間隔も開けられない。インフルエンザもあっという間に感染した状態で、コロナウイルスの児童が出たらどう対応すれば良いのか不安である。
小学校	感染者が出た場合、学校再開に相当時間がかかると思われる。 職員室の密集空間も心配である。教室や自宅で仕事をする必要がある。
小学校	感染者や濃厚接触者が出た場合の対応
小学校	再開や、今後の見通しがたっておらず、明確なことが言われていないので、不安がある。今後、学校現場でコロナウイルスが感染してしまった場合の対応の仕方が不安。
小学校	児童、教員の検温など健康状態の把握 家族に疑いのある症状を有する人がいた時の児童の扱いについて。 出席停止扱いになるのか、期間は？ 欠席者が多くなった場合、授業や健診は例年のように進めていけるのか？
小学校	社会活動の再開に伴って感染者は増えると懸念される。必ず児童生徒に感染者は出ると考えるが，その対応，例えば学級閉鎖の期間や閉鎖する範囲などに不安がある。
小学校	出席停止や学級閉鎖などの対応 全部一斉ではなく、流行地域や学校規模等がどの程度考慮されるのか
小学校	体調不良の子供たちの早退基準に悩みます。 今までより大事をとっての早退になると思いますが、どの程度まで学校で様子を見ていいのか、保護者にも理解していただかなくはいけないですし。
小学校	登校していて身体不調を訴えた児童への対応についての共通理解と、家庭への周知についてを学校として新年度早々に発信してもらいたいと思っています。

小学校	熱や風邪症状があり出席停止をした指示した児童の解除の基準がわからない、早退の判断基準
小学校	保健室での対応、休養のさせ方 健康診断の器具消毒 学校行事の行い方 授業参観 マスク、消毒薬の不足 教職員の感染
中学校	４月からの学校再開は可能かといったことや、感染拡大時の初動などが心配される。
中学校	ここのページの一問目がまさに一番の心配です。学校再開に向けてこの項目については早く方向性を出さなければならないと思います。
中学校	体調をくずした生徒が登校した場合の対応の基準がないので選別に困っている。もちろん、37.5°C以上あれば早退させ出席停止の指示をする予定ですが、のどの痛みだけだった場合とか咳のみの症状だった場合はどうしたら良いのか判断に困っている。
中学校	体調不良者をどのように、見極めるか。少し症状が有れば早退させるのか否か。
中学校	様々な学校行事が延期（中止）・縮小と決定したり、またはなかなか決定しなかったりする状況が続いています。そんな中で、各種健康診断を例年通り行って良いのかを含め、とにかく先の見通しが立たないのが心配です。また、学校再開後に風邪様の症状があり保健室へ来室した生徒にはどのように対応したら良いのか迷ってしまいます。
高等学校	校内に感染者が出た場合の対応
高等学校	授業、すべての行事計画が立てられないこと。進路への影響。感染者発生時の運営。
特別支援学校	コロナウイルスの症状や、潜伏期間など期間が長かったり、発症が分かりにくいために、見逃してしまったり、知識が定着していないために対応が遅れてしまうのではないかと、不安です。
	主に感染予防対策等に関する意見
小学校	健康チェックをどこまでやっていくのか、家族の健康チェックや行動まで把握する必要があるかなど、が心配です。潜伏期間がはっきりしないことが懸念材料です。
小学校	新年度、慌ただしい中での校舎内の消毒の実施について
小学校	保健室機能を維持しながら、保健室での児童生徒間の感染予防、養護教諭の感染予防を徹底することが可能なのか。
中学校	ウイルス自体の特徴（熱に弱い、湿度に弱い、空気中にどのくらいの時間生きていられるのかなど）や潜伏期間も長く、自覚症状がない人もいるということもあり、毎日、具体的に学校ではどのような予防対策をしたらよいのか知りたい。
中学校	健康観察、消毒のやり方や回数など受け入れに際しての具体的な方法を県、できれば市で出して欲しい。
中学校	健康状態の把握をどのようにしていくか、通常の健康観察だけでは十分に把握できない。

高等学校	校内施設消毒の実施運用について心配があります。
高等学校	生徒の日常生活を見ていると、健康観察や健康管理の徹底が難しいと感じるため、校内の感染拡大予防に不安が強い
高等学校	電車で通学している生徒も多いので、電車での感染について心配しています。
特別支援学校	健康観察の仕方。全員検温をして記録させるか。どの程度の熱で自宅待機させるか。
特別支援学校	肢体不自由特別支援学校であり身体接触も多いことや、感染症等にかかった場合に重篤になりやすい児童生徒も多いため、万が一職員や児童生徒に無症状の陽性者がおり出勤・登校していた場合に、感染させてしまうリスクがあること。
	主に不登校や登校しぶり等に関する意見
小学校	・体力低下によるケガや熱中症の増加が予想されます。特に5月に運動会があり危惧しております。 ・不登校、別室登校の増加も危惧しております。未学習部分を4月当初に行う予定で、教員もストレスフルな中、更に人材不足で、別室登校支援や心のケアの支援が手薄になるのではと心配しています。
小学校	ここ何年かで、不登校傾向の児童が増えているなから、今回の臨時休業で生活習慣の乱れから、不登校傾向の児童がさらに増えることが予想される。現在、別室登校や保健室登校の児童を担外や管理職、養護教諭で、対応しているがこれ以上増えると対応が難しい。
小学校	児童の登校渋り
小学校	生活習慣の乱れなどの影響による登校しぶりの増加
小学校	長期の休みで無気力になる傾向が懸念されるため、再開時の不登校の増加が心配。
小学校	不登校傾向児童の増加
中学校	さらなる不登校の増加
中学校	新学年へのスタートが出来るかどうか、不登校傾向の生徒が学校に来られなくなってしまうのではないか不安である。
中学校	長期欠席者の増加傾向
中学校	登校意欲の低下、不登校の増加
中学校	突然の長期の休みにより、生活リズムの乱れや精神的に不安定ぬり、学校生活に上手く戻ることができない生徒が出ることが心配され、そのような生徒への対応をどのように行っていったら良いのか不安です。
中学校	不登校傾向生徒が学校に足が向かないのではないかという懸念。
中学校	保健室利用、不登校の増加 部活動の怪我の増加
中学校	臨時休業により心身への影響を受けた児童生徒が、登校しぶりをすることがないか。またその対応。
高等学校	長期休業あけ同様に、学校に気持ちがなくなってしまった生徒の自殺や不登校等の心配がある。

高等学校	部活も宿題もない、長期休みの影響はおそらく新学期に出てくると思います。 生活リズムの乱れ、ゲームやネット依存の悪化による不登校、クラス替えへの不安による不登校が心配です。 特に４月から中学生になる子どもたちは例年以上に大変なのではないでしょうか。 ４月の始めに、痛ましい自殺などが起きないことを祈るばかりです
高等学校	臨時休校後の新学期再開に伴い、不登校生徒が増加するのではないかと懸念している。
	主に児童生徒の心身の不調等に関する意見
小学校	こどもの心のケア(学校での教育相談など)に時間をかけたいが、未履修科目があるので、時間をとれるかどうか
小学校	家庭に帰ったことで心身共に学校生活のリズムを１日も早く安定させること。
小学校	久しぶりに登校するので、子どもたちに落ち着きがなさそう、体育や部活でのけがが多そう、という気がします。
小学校	久しぶりの友人との再会によるテンションの高さから来るケガや事故、筋力低下による登校時、体育の際のケガ、前は出来ていたからという動きができないことからのケガ、検診のやり方（全校を集めない計画や消毒はどこまで）登校後の体調不良者はどこまで厳しめに判断して取り扱うか（早退に関して）
小学校	休校中の児童の健康状態や過ごし方、家庭の状況に差があり、不安定な児童が多数出てくると思われる。
小学校	急な休業に対する児童の心のケア、長期休業期間の生活の乱れから起こりえる児童の心身の健康問題
小学校	子どもたちの生活や健康が本当に心配です。
小学校	子供たちが新年度、クラスが変わったり担任が変わったりする中、学校生活に復活できるのか心配
小学校	子供達が新年度を迎えるにあたり、身体的にも精神的にも準備ができていないことが非常に心配です。
小学校	児童自身の生活習慣の切り替え。不安が大きい中での新学級という環境の変化の児童への影響。
小学校	児童生徒の心の健康について
小学校	主要な年間行事が変更になることによるその他の計画・予定への影響が出ること 子どもの精神状態が不安定になること、ただでさえ新学年ということで不安がある中で子どもたちは落ち着いた生活が送れるのか、職員も含めて見通しが立たないことへの漠然とした不安が心身の健康へマイナスな影響を及ぼしかねないこと
小学校	都や区の方針を受けて動くので、早めに情報がほしい。 夏休み明け以上に学習意欲や体力、集中力、忍耐力が落ちていることが予想される。学校のある日の生活リズムを取り戻すことと新年度の始まりが重なり、また終息するまでは常に不安感の中で生活することとなり、心身への負担が大きく、不適応症状が出るのではないかという懸念がある。不確かな情報により、周囲の人に対して心身を傷つける発言がないかにも注意を払う必要性を感じている。

小学校	附属学校なので、学区が広域。通学に電車・バスを利用する児童が登下校中に感染するおそれがある。学校が再開しても、出席停止(発熱やちょっとした体調不良、心配だから等の理由)、時差登校が他より多く、日常が戻るまで、他校より時間がかかるのではと思われる。 保健室も体調不良児童や不安を訴える児童への対応に追われるのではないかと予想される。 児童がなかなか揃わず、健康診断にも影響しそう(未済者への対応等)である。
中学校	1外国籍の生徒と保護者が過剰な不安を抱いていること。2勉強よりも部活に力を入れている生徒が、大会自粛の中、どう心の整理をさせていくのか。
中学校	外国人生徒への登校初日への連絡がしっかり伝わるかどうか
中学校	久しぶりの登校に加え、クラス替えがあることにより、環境の変化に心身が適応できない児童生徒が出るのではないかと思います。また、全体への配慮にとどまり、元々不登校だった生徒への対応が不十分になる懸念もあります。
中学校	教育活動への配慮の必要性
中学校	児童生徒の健康状態の悪化（生活習慣の乱れ、視力を始め体力や抵抗力の低下、自我の肥大化による社会性や自尊心の低下）、家計が低下した場合の生活環境の劣化等
中学校	修学旅行が延期になったことの影響がどうでるか？また昨年度GWの１０連休明けと同様に、体調不良者が多い可能性があるのではないかという懸念。
中学校	小学６年生から中学１年生への以降。（小学校終了時の様子がわからないまま、中学に入学する）
中学校	生徒のストレス反応への対処方法が適切にできるか心配
中学校	生徒の体力の衰え授業や部活に耐えうる体力がなくなっていること
中学校	様々な問題から、個別の支援や指導が必要な児童生徒が増加するであろうことが予想され、対応ができないであろうこと。 感染の心配がある中、コロナ対応と健康診断の両立。通常でも1学期は大変なのに、不安ばかりである。 自分自身のこととして、定年退職するのだが、未完のことが多すぎて、退職後、心身の健康状態を保てるのか、不安です。
高等学校	新入生の健康状態についての把握が難しい。在校生は、新学期の環境変化に重なり、休業中の生活習慣の乱れや精神的ストレスなどにより、1日授業を受けるだけの気力体力がない生徒が増えるのではないかと心配している。健康診断に重ねて来室者が増加することで適切な対応が取れるか不安である。
高等学校	生徒が楽しみにしている体育祭などの行事が執り行われなかった場合、どう発散させてあげられるのかを考えていかなくてはいけない。行事を実施する予定で動きつつ、中止になった場合と２つのパターンを考えなくてはいけないのは負担
特別支援学校	生徒の学校生活への適応、定期健康診断の円滑な実施

	主に偏見等に関する意見
小学校	学校で初発の感染者が出た場合、その子やその子の家族への偏見やバイ菌扱いなどのいじめ。ましてや教職員が初発になった場合は、大変かと思います。また、もし、学校で流行ってしまい、重症化や万が一、死亡してしまった場合を考えると怖いです。４月からも閉鎖になったら、健康診断が６月末までに終わらないので、その事への配慮をはっきりさせてほしいです。
小学校	児童、その保護者、職員に感染者がわかったら、周りが、偏見を持つのでは。担任が、かかったら、保護者は、どう思うのか？
中学校	中国籍や中国から帰国し転入する生徒への配慮
	主に教職員に関わる意見
小学校	○異動により、管理職が変わると年度末までの動き、職員間の意志疎通等が変わるため、例年通りというこれまでの考え方を変えていく必要があると思うが、職員がどこまでその意識があるか気になっています。
小学校	そもそも再開がされるかどうかの見通しが全くないため、いつ何が起こるかわからず、常に教職員は不安によるストレスにさらされている。(当面の間、児童自宅待機→学童以外の希望児童は預かる→学年ごと短時間の一部登校が決定と、今までも対応が二転三転している)
小学校	医学的知識のない管理職と、養護教諭の先の見通しの見解の違いによる、リスクマネジメントのしづらさ。丁寧に説明をすれば理解はしてもらえるが知識の系統性一貫性がないので、ひとつひとつに繰り返し細かい説明が必要で、とても骨がおれる。私は半年一年単位での対応になる思っているが、管理職は、月末に送別会が出きるだろ、という感覚。
小学校	学校に残っている荷物、一年生の通学、準備の全てが職員などきりなくある。退職する校長先生の気持ちは、以下ばかりかと案じている。
小学校	管理職を始め、職員の協力体制が出来ているので、その点は心配していません。
小学校	今の状況だと再開したあと感染者がいればまた休校措置をとることになり、通常の日常が取り戻せるのか、また、症状があった場合、本当に休んでもらえるかどうかが心配。特に教員はインフルエンザでも 通常の停止期間より早く出てきてしまい、それを管理職も言わない。養護教諭が言ってもなかなか理解してもらうのが難しい
小学校	市の方針を、教育委員会からのメールの発信で、保護者と同時に知る状況になっている。しかも、その内容が、吟味され、現場に則しているとは思えない内容と感じている。休業中の今も、再開に関しても、突然のメールにより、現場は、発信されてしまったものに合わせる対応を各校バラバラに考えることになるのだろう。その疲弊感は、とても、大きく、異動を迎えるこの時期、さらに、混乱がよそうされる。
小学校	職員間で認識の差が大きく、また管理職の指示も曖昧であることから、養護教諭としてどのように学校再開に備えたらよいかわからない。
小学校	職員検診の延期には若干の不安と人間ドックを職員検診に替える期間の変更への戸惑い
小学校	地区的に緊張感がなく、対策が疎かになる事の懸念。

中学校	運営委員会において、授業や部活など学校教育活動の主となるものについての話し合いはされても、感染拡大防止など保健関係の話し合いや対応がおろそかになっていることへの心配や懸念があります。養護教諭がそこをコーディネートに入っていく環境にない組織なことがもどかしいです。
中学校	教員間の対応や、危機感の違いをどう合わせていくか。
中学校	教職員の異動（養護教諭自身も）があるため、子どもの健康管理が十分に行えるかどうか
中学校	校長や副校長、主幹教諭、教務主任が場当たり的な対応で、運営委員会のメンバーだけがなんとなく今後の予定を把握していて、それ以外の教職員は何も情報がないなど、組織として先を見通せない現状があります。また、精神疾患がある教員は、休校決定時からパニックに陥っており、職員室で政府の対応や世の中の学校への反応などを一日中大きな声で話しています。それを一日中聞いている教員は疲弊し、職員室以外で仕事をする教員もいます。学校再開したら精神疾患の教員はさらにパニックになり、病休になってしまうのでは(教員が一人減り、他の教員に負担がかかるなど)という心配もあります。環境の変化が苦手で、不安だと自分の気持ちを表現するのが苦手な生徒も多くいるので、長期の臨時休校や学校再開への不安は大きいと思います。そういう子どもに教員がいかに早く気づいてあげられるか、スクールカウンセラーや巡回心理士と連携しながら、生徒はもちろん、教職員の心のケアも必要になると思います。
中学校	今回発生してから、この件に関する文書が数多く現場に届きました。しかし、日々変わる対応に文書も現場で廃棄のようになっていました。新年度が始まるにあたり、学校での対応についてまとめたものを、整理して文書として発行していただきたい。人事異動で職員が代わり、再度連絡をすることになると思うので…。
中学校	職員の多忙化
中学校	忙しい時期であるので、体調の悪い職員が黙って出勤してくること
高等学校	学校行事計画の柔軟な対応に追われる教職員の心身の負担。会議の長引きですでに職場の雰囲気が良くない。
高等学校	教職員の危機管理に対する意識の差が大きく、対応策をとれないこと
高等学校	他校と情報交換しながら、組織的に対応できるようにしたい。
特別支援学校	教員の異動により、徹底して行ってきた消毒や健康チェックなどが曖昧になって今うのではないか。いつまでこのような状況が続くのか。
	主に、見通しが持てないことによる不安等に関わる意見
小学校	2月中旬以降、人との接触を控える指導をしてきたので、机を一人一人離し、給食も班で食べず前向きで、喋らずに食べるといったことが、子どもたちの友だちと肩を並べ、仲良く過ごすという本来の生活と反することだと思います。いつまで、そんな指導をしなければならないか不安です。
小学校	４月から再開するかも含め、先が見通せないのでどこまで準備をすればよいのかわからない。
小学校	４月から新年度が開始されるか疑問に思う
小学校	いつから再開できるのかわからないこと。夏休みも授業を行うことになるのか。
小学校	イレギュラーな状況で、きちんと対応できるか、自分自身が不安。

小学校	オリンピックに向けて、健診や林間学校が前倒しになっているので、さらに、休校措置が延びることがあれば、年度当初業務に支障をきたしかねない。
小学校	すべてが、不安です。学校が始まっていいのでしょうか？
小学校	ふつうの状況になればよいが、いつまでもこの状況が続くと不安である。
小学校	学校に感染者がいたらどうするのか。正直 、自分も含め守りきれる自信がない。また、自分の家族が１人でもかかれば全機能がストップするので心配
小学校	学校に求められること、相次ぐ変更（卒業式、修了式、入学式などの運営の有無、仕方。学校での児童の預かりの運営、準備、衛生状況の整備など）で、新年度の準備に加えて、養護教諭にかかる心身への負担が、かなり大きい。その負担がどれほどあるか、学校の職員に理解されないところが、苦しい。
小学校	見通しが持てない事
小学校	見通しが立たない不安がある、対保護者への説明がしづらい
小学校	現時点でと、先の予定が見えない。入学式も準備はしつつも出来るのかどうか、いつまで長引くのか、陽性者が出てしまったときの対応など心配です。また、保健所とどう関わっていくのかなど。 アルコールは、効き目があるのか？いつになったら、買えるのか？
小学校	今年度で本校が統廃合するため、新しい学校がスムーズに開校できるよう、事務処理や学校の引越しが進むのか。(本来PTAに協力していただく予定だった引越し作業が、感染予防のため職員のみで行うことになったため見通しが持てていない)
小学校	今年度閉校し、４月からは新しく開校するため、児童の把握やさまざまなことに心配している。
小学校	市教委から学校の消毒やマスクの備蓄について毎週報告するようにと指示があり、新年度にも報告するものが増えるのではと不安。
小学校	自分の言った事にいつも責任が取れない現実
小学校	新型コロナウイルスの感染状況が今後どうなっていくのか、いつまで対策を取り続けないと言いけないのか見通しが立たない中で、手探りで進めていくことに戸惑いを感じる。
小学校	新年度の見通しが立てられないことが一番の心配です。
小学校	新年度の始業は予定通りに行うことができるかどうか心配である。
小学校	正直、毎日の対応でいっぱいいっぱいで新年度のことまで考える余裕がない。きっと新年度、どのような対応になってもあたふたしていると思います。
小学校	先行きが見えない今の現状では、新年度の開始に向けてできるだけの準備をするしかないが、すべてにおいて仮定の状態なので、見通しが持てないことに不安がある。
小学校	先行きが分からず充分に準備ができないまた、急な計画変更による対応
中学校	そもそもいつ再開するのか不透明なのが心配。
中学校	家庭で感染する分には親も、学校へ文句は、言わないが、学校で感染し、命を落とした場合の責任は誰になりますか？学校への不満・そこへ寄り添う時間は莫大だと思います。そこが今後一番学校を子どもを預かる上で心配です。

中学校	学校の臨時休業が開けるのはいつか、新年度がいつ始まるか、見通しが立っていないこと
中学校	学校再開時の対応、対策がまだ何も決まっていない。登校時に体温の確認、教室に入る前に手洗い、学校で発熱者が出た場合のマニュアル、別室で待機させるなど。
中学校	現段階でどうなるか見通しが立たない事への不安が、養護教諭だけでなく、教員の中にあり、子どもたちを安心させるために今後どうすべきかが見えない
中学校	最悪の状況を想定してはいるものの、今後状どうなっていくのか、先の見通しがたたない。いつまで、この日状況が続くのかの不安。
中学校	授業時間の確保のために行事が縮小、中止され、ゆとりがなくなること。急な指示により予定していた教育計画が変更される事によるストレス。先行きが見えないため不安を感じる。
中学校	授業時間数確保のため、学活等による保健教育の指導機会の減少
中学校	収束が宣言されないまま、学校再開が予想され、式や集会をしないだけで、教室での授業は良しとするのか、統一見解が指示されないと、各校ごとの判断とさせないでほしい。
中学校	新年度は、流行が治らないまま再開が実行されると個人的には思っている。その際の、対応の方法が、各市町村、そこから各校に判断を任されることが多く出ると思われる。各校の裁量が尊重されていると言えば聞こえはいいが、より良い方向がわからないまま、無駄に各校で会議を重ねる、時には間違ったことを決める学校も出そうで、求心力のあるリードを文部科学省に望む。
中学校	政治が先に立っているように見えること
中学校	先のことが全く見通せないので何もかも不安
中学校	予定を立ててはいるが、実際どう変更にさせられるのかその対策も立てられない状況で、不安である。 患者が出ていない県なので、変な緊張感があります。および腰？何をどう判断すべきか迷う
高等学校	3月2日から卒業式、終業式以外での登校日はなくなりました。 4月5日まで部活動も中止です。 このまま新年度は通常通りにスタートできるのか心配です。
高等学校	異動先の校種が変わることによる仕事の内容の不安があるなか、更に新型コロナウイルスを頭に入れたつつ生徒や教職員に対し1人で十分な対応ができるか心配です。
高等学校	学校再開時の４月にどのようにして登校し、授業展開をしていくか
高等学校	新型コロナは長引くと思います。その覚悟の共有が必要と思います。状況に応じて柔軟に対応が必要ですが、目に見えないウイルスの理解は難しいです。
高等学校	新年度も引き続き休業継続の可能性があり、見通しが立たないことが何より心配です。
特別支援学校	新年度が予定通り開始できるのか心配。
小学校	早く方針を出してほしい。市全体で動くため。